



《大日堂の最後の桜》

鉢盛おろし

大日堂と最後の桜 地域の歴史を見守って

針尾中村地区に静かにたたずむ大日堂は、今からおよそ270年前の宝暦年間（1751～1764年）に建立されたと伝えられています。長い年月にわたり人々の信仰を集めながら、地区の歴史を見守り続けてきた小さなお堂です。地区の人々にとっては身近で大切な存在であり、信仰の場としてはもちろん、時には地区の集会所として、また子ども会の活動の場としても利用され、暮らしの中で親しまれてきました。季節ごとにお堂を訪れ手を合わせたり、人々が集まったりする光景は、この地の日常の風景の一つでもありました。館報第470号でもその歴史について紹介しましたが、昭和18年に中村地区で発生した火災の際には、周辺の家屋とともに大日堂も焼失したと伝えられています。その後、地域の人々の手によって再建され、再び信仰の場として受け継がれてきました。幾度となく修繕を重ねながら、今日まで大切に守られてきた大日堂は、地区の歩みを今に伝える存在となっています。

こうして長い年月を重ねてきた大日堂ですが、老朽化のため今年取り壊されることとなりました。長く親しまれてきた建物が姿を消すことに、寂しさを感じる方も多いのではないのでしょうか。長年そこにあり続けたものがなくなることは、この地にとって一つの時代の節目ともいえるかもしれません。

境内に咲く桜もまた、長い間このお堂とともに春の訪れを告げ、人々の目を楽しませてきました。お堂の前に立ち、咲き誇る桜を眺めた思い出を持つ方も多いことでしょう。今年の春、その桜を大日堂とともに眺める機会は、これが最後となりました。

長い年月、この地を見守ってきた大日堂と桜の風景。その姿を心に刻みながら、地域の歩みはこれからも静かに続いていきます。

令和8年度朝日村公民館事業

公民館長 下田 力



村民の皆さんには日頃から公民館事業にご理解とご協力いただき、大変ありがとうございます。昨年度は計画しました事業についてそれぞれ多くの方に参加していただき、コロナ禍前の状態に戻ってきつつあることを実感しています。

本年の事業のうち春の「長寿を祝う会」は、昨年から飲食を伴う対面での催しを再開し、非常に好評でした。やはり何よりも懐かしい人と直接話ができることがうれしかったようです。本年もさらに多くの方に参加していただけるようにしたいと思います。お夏まつりは今年も工夫を凝らしたキツネのお面に参加してください。花火とともに夏の夜を楽しみましょう。

鎖川ジョグ・ウォーク、盆野球大会、体育祭（スポーツ・フェスティ

バル）などのスポーツイベントも例年通り計画しています。

このほか各種の講座についても、村民の皆様のお見聞しながら企画運営をしていく予定です。

昨年から取り組んでいる活動として、「中学生の居場所づくり」があります。中学校部活の地域移行が本格化する中で、放課後時間の楽しい活用について公民館として試行錯誤を行ってきました。そこで本年度は中学校の教室をお借りして、公民館として中学生の皆さんと何かを作り上げていくことはできないか、お夏まつりにむけて考えていこうと思います。

「つどい・まなび・むすぶ」公民館が朝日村の皆さんをつないでいく場になれるように、いろいろな声をお届けください。



社会教育事業

〔文化事業〕

- ◆長寿を祝う会
- ◆第37回お夏まつり
- ◆文化祭
- ◆公民館講座（文化講座）



令和7年度から祝宴を再開「長寿を祝う会」

〔広報活動〕

- ◆公民館報発行
- 年6回（5・7・9・11・1・3月）

〔体育事業〕

- ◆第35回長野県市町村対抗駅伝競走大会
- ◆第21回長野県市町村対抗小学生駅伝競走大会
- ◆第44回鎖川ジョグ・ウォーク
- ◆第79回朝日村盆野球大会
- ◆第47回ソフトテニス大会
- ◆第76回朝日村体育祭（スポーツフェスティバル）
- ◆第28回村民ゴルフ大会
- ◆塩尻朝日ジュニアスケート大会
- ◆朝日村スケート場まつり
- ◆公民館講座（スポーツ講座）



参加者、年々増加「鎖川ジョグ・ウォーク」

令和8年度 公民館分館事業計画

古見分館

分館長 御子柴 稔



副分館長 山下 祐一
主 事 清沢 真一

このたび、古見の分館長に就任いたしました御子柴と申します。

分館活動はだいたい前になりますが、運営委員、主事を経験させていただきしました。当時とはだいぶ様変わりしてしまいましたが、本来の目的は変わっていないと思っております。何よりも地域の皆様にとって気軽に立ち寄れる、身近な場所であり続けられるよう、様々な行事の運営に取り組んでいきます。利用者の皆様の声を大切にしながら、より参加しやすく、楽しい分館となるよう努力してまいりますので、どうぞお気軽にお声をお寄せください。

地域の皆様のご協力のもと、運営委員一致団結して取り組んでまいりる所存でございます。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

・分館納涼祭……………未定
・文化発表会……………未定

針尾分館

分館長 高橋 大造



副分館長 鶴木 雄治
主 事 清水 達也

4月より針尾分館長を務めさせていただくことになりました。よろしくお願いいたします。

主事をしていました令和5年、コロナ禍で休止を余儀なくされていた針尾分館納涼祭をしばらくぶりに実施することができ、お子様をはじめ、本当に大勢の皆様楽しんでいただきました。自分の小さい頃、同様にこの場で遊んだ事も思い出します。こうした活動が分館の役割だとも感じましたが、やはり分館活動は、費用もそう気にせず、気軽に誰もが参加でき、楽しんだり学んだりできる地域地区だからこそこの場であると思います。

まずは、各地区の運営委員が中心となって、充実したものにできるよう協力をしながら、地域の皆様と楽しめればと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

・ふるさと探検隊……………6月28日
・令和8年針尾分館納涼祭……………7月25日
・秋の分館運営事業(企画中)……………9～11月

小野沢分館

分館長 小林 茂



副分館長 三村 順
主 事 小林 智潔

本年度より二年間小野沢分館長を仰せつかりました小林茂です。

これまで先輩方が築いてくださった素晴らしい地域活動を引き継ぎ、皆様と共に笑顔溢れる住みよい地域づくりを目指して尽力いたします。コロナ禍の経験を活かしつつ以前のような活気ある活動に少しずつ戻していければと考えております。ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。「つどい」まなび ふれあい 支え合い」の場として地域の皆様に貢献できるよう精一杯努めてまいります。子どもから高齢者までが交流できるイベント等の企画をしていきたいと思っておりますので、皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

皆様のご支援、ご協力お願い申し上げます。

・分館納涼祭……………未定
・分館懇親会……………10月
・冬のレクリエーション……………12月

西洗馬分館

分館長 上條 正美



副分館長 近藤 充寛
主 事 羽多野利勝

今年度より2年間、西洗馬分館長に任命されました下洗馬地区の上條正美です。地区の皆様には常日頃から、分館活動に対し深い理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。さて近年、少子高齢化が進む中で分館の果たす役割は重要かと認識しております。

生涯学習で新しい知識を身につけて区民一人ひとりの皆様が、活動を通じて生き生きと過ごせるよう各役員の知恵と協力をお借りして地域づくりに尽力してまいります。今後ともご指導、ご協力をお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

・納涼祭……………7月
・元旦マラソン……………1月

シリーズ発見！朝日人⑧

小坂 政幸さん



小坂政幸さん

今回ご紹介するのは、上組で養蜂業を行っている小坂政幸さんです。

ファミリーマート信州朝日村店で、蜂蜜を購入するのですが、村内で取れる蜂蜜がどんな場所でもどんな作業をしているのか、前から気になっていたので取材させて頂きました。

大学生までスピードスケートに打ち込んでいた小坂さん。卒業後、地元の金融機関に数十年勤められてから家の農業を手伝い始めました。

その間、塩尻少年スケートクラブ、少年サッカーに関わり、今は朝日村スケート場の管理もしているそうです。

この世界に入ったきっかけは、お父さんが始めた趣味を引き継いだことからだそうで、地区の山裾や近くの畑を利用してアカシアの木や栃の木を植え、平地

にはレンゲなどを蒔いて、蜂たちが蜜を集めやすい環境作りを力を入れていました。

採取は早い物で5月中頃からレンゲ、アカシア、百花など年に数回行うそうです。

自然環境の変化などから蜂の減少が心配されますが、養蜂協会からの情報や巣箱の改良など毎年、試行錯誤を重ねています。

今後の夢は蜂の住み良い環境作りと採取した蜜を使った製品が出来れば嬉しいとのことでした。

朝日村以外にも近隣に5箇所ほどで販売しているそうなので、村内で取れた蜂蜜を手にしてみたいかがですか。



巣箱の手入れ

クラブ紹介 朝日村ヨガサークル

朝日村ヨガサークルは2005年の公民館講座から始まり、健康と若さを保つために長年続いているサークルです。

会員は現在7名。会費はレッスン1回につき1,000円で、毎月第2・第4木曜日の19時半から21時まで、中央公民館にてレッスンが行われています。

今回取材に伺ってみると、活動開始時からご指導いただいている原田先生のご厚意で、筆者もレッスンに参加することに。

静かに流れる環境音楽の中、原田先生が穏やかな声でひとつひとつの体の動きを説明してくださいます。普段意識することのない頭頂部から手足の指先まで、ゆつくりと意識を向けながら動かしていくと、ゴリゴリに凝り固まった神経や筋肉が次第に解きほぐれて行くような感覚に包まれました。

会員の方々にお話を伺うと、「自分の体と向き合う、貴重な1時間半」、「レッスンの後は熟睡できる」といった声が聞かれました。なるほどその効果のほどは、お話くださる皆さんの柔らかなく瑞々しい笑顔が物語っていました。

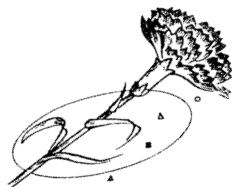
サークルでは現在、老若男女問わず会員募集中とのこと。還暦を迎えた、全く素人の筆者(男)でも、無理することなく楽しめることができました。日々の仕事や家事・育児、その他の雑事に追われながら、ふと鏡を覗いたときに、生気のない自分の顔に愕然とした経験はありませんか？

そんな方は(そうでない方も)、ぜひ一度、朝日村ヨガサークルを体験してみてはいかがでしょうか。ご興味のある方は、どうぞ中央公民館までお問い合わせください。



朝日村ヨガサークル

サラダの里通信



令和8年度 あさひ保育園入園式

4月3日(金) 穏やかな春の陽射しのなか、あさひ保育園にて入園式が行われました。

今年は30名の新しい園児が入園しました。

元気いっぱい園児もいれば、緊張した面持ちの園児も見られ新生活にドキドキ、ワクワクしている様でした。

式では百瀬教育長挨拶、小林村長祝辞の後みんなで歌を歌ったり、保育士さんとのレクリエーションなどがあり新園児の緊張もほぐれ、楽しそうな様子でした。

上條浩充園長からは「みんなは心も体も成長して色々できる事が増えます。やってみたいことに、みんなでチャレンジしましょう」と話がありました。

あさひ保育園で沢山の友達と楽しい思い出ができるといいですね。



保育園入園式

令和8年度 朝日小学校入学式

朝日村にも春が訪れ、桜が咲く季節になりました。

4月7日(火)に令和8年度朝日小学校入学式が行われました。

保護者や教職員、2年生から6年生の児童が拍手で迎える中、新入生37名は緊張した表情をしながら入場。

式の中で、百瀬教育長からは「交通事故に合わない」、「先生の話をよく聞く」、「お友達と仲良くする」という3つのお願いと、森校長先生からは「自分の事は自分で出来るようにしよう」というお話がありました。

また、各団体から新入生へのお祝いの品として、様々な記念品が贈られました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。



入学式の様子

朝日村駐在所に新たに着任

◆^{しげ}重 大介さん インタビュー



【出身】

長野県長野市(生まれは木曽福島)

【趣味】

散歩・植物鑑賞・美術鑑賞

(朝日美術館にも行きました。)

【経歴】

軽井沢署で駐在所勤務をしていました。

【朝日村の印象】

とにかく、日当たりがよく、村の名前のとおり朝日が綺麗に差し込むところが、素敵で感動しました。

【現在の活動内容】

地域に密着して、防犯、交通安全、地域の問題解決を行っています。

【今後の抱負】

いち早く、住民の方に名前を覚えてもらい、親しみやすい警察官として活動できたらと思います。

◆インタビューを終えて

館報の取材にも快く対応してくださいました。

朝日村の番人として、御活躍されますことを、お祈りいたします。



市町村対抗駅伝競走大会・小学生駅伝競走大会

4月25日(土) 松本平広域公園周辺で第35回長野県市町村対抗駅伝競走大会、第21回長野県市町村対抗小学生駅伝競走大会が行われ、朝日村も出場しました。

4月16日(木)には壮行会及び結団式が行われ、選手団や保護者に加え、小林村長、百瀬教育長、森小学校校長が出席し、選手団にエールを送りました。

一般の部では、実力ある鉢盛中学校の選手をはじめ、高校生や社会人、遠くの大学に通う方もこの大会のために駆けつけてくれたそうです。

小学生は9人の子どもの応募があり、各自での練習に加え、3月下旬から毎週土曜日に監督と数人のスタッフと共に合同練習を行い、和気あいあいとした雰囲気の中で楽しく取り組んでいました。

小学生チームは、接戦だったタイムの結果をもとに、中村高志監督が悩みながら最終的な選手を決定したとのことでした。

中村監督は、選手として活躍した経験を持ち、20年にわたり小学生チームの指導にあたるとともに、数年前から一般チームの監督も務め、朝日村の駅伝を支えています。

大会当日は、心配された天気も見事な青空のもと、駅伝が行われました。心地よい風も吹き、朝日村の背番号62番を背にした選手たちは、それぞれの思いを胸に襷をつなぎました。

惜しくも補欠となった選手や、選ばれながらも当日走ることができなかった選手、そしてその思いを背負って走った補欠の選手など、それぞれの立場でチームに関わる姿がありました。

全員が心を一つにし、最後まで懸命に襷をつないだ姿がとても印象的でした。

小学生選手は、「走っている時はとても辛かったけれど、襷を渡すまであきらめずに一生懸命走りました。」と話してくれました。その言葉からも、今回の大会にかける強い思いと努力が伝わってきました。

中村監督は、「各区分での選手の粘り強い走りや、仲間の思いを背負って最後まで走り抜く姿が見られ、子どもたちは短期間でも大きく成長する可能性を秘めており、襷が無事につながったことが何より」と振り返っていました。

一般の部は49チーム中39位、小学生チームは62チーム中60位という結果でした。

選手の皆様、感動をありがとうございました。そして、選手団、関係者の皆様、お疲れ様でした。



ゴール後の小学生チーム



壮行会・結団式



応援する子どもたち



一般1区 スタート

朝日小学校教頭先生に新たに着任

◆教頭先生として新たに着任

磯尾智子先生インタビュー



【経歴】

前任地は松本市の寿小学校教育として勤めていました。

【朝日小学校の印象】

朝日小学校への転任が決まった時に真っ先に浮かんでは「鉢盛山」です。登山が趣味なので一度登ってみたいと思っています。赤い屋根と木のぬくもりを感じる校舎で、豊かな自然のなかにある学校という印象があります。

【教師になったきっかけ】

教師になる前は企業での勤務経験があります。母親から「私は学校の先生になったかった」とよく聞かされていたので、親孝行にもなると思っ教師になることを決意しました。

【児童の印象】

朝日小学校児童は、人懐っこくて明るい子どもたちです。

【やりがい】

教師として、子どもたちの「わかった!」「できた!」という喜びの瞬間の場にいられることです。

【今後の抱負】

せっかくいただいたご縁ですので、朝日村の方々とかかわりや結びつきを大切にしていきたいと考えています。あたたかな声をかけていただいたり、さまざまにご支援をいただき、期待されているということ日々感じるこの頃です。そんな期待にお応していきたいと思っています。

◆インタビューを終えて

お話をうかがうなかで、子どもたちへの愛情と落ち着いた印象のなかでも熱意が伝わってきました。お忙しい立場ですがご活躍をお祈りします。

朝日村の皆さん はじめまして！

新年度新しく朝日小学校の先生、村職員になられた皆さんをご紹介します。

- Q1 担任学級(担当)・担当課は？
- Q2 前任学校・出身は？
- Q3 趣味は？
- Q4 好きな動物は？
- Q5 好きな食べ物は？
- Q6 朝日村の印象は？

朝日小学校の先生

磯尾 智子 教頭先生



- Q1 教頭
- Q2 松本市立寿小学校
- Q3 登山・カッターボード
- Q4 象
- Q5 たこ焼きとお好み焼き
- Q6 畑と山々が美しいところ

永田 智哉 先生



- Q1 5年
- Q2 松本市立清水中学校
- Q3 釣り
- Q4 ゴリラ

- Q5 唐揚げ
- Q6 自然が豊かで、朝の通勤のときにすごく気分が晴れやかになります。

江口 真也 先生



- Q1 6年生
- Q2 塩尻市立吉田小学校
- Q3 ラーメンを食べ歩くこととプロレス観戦。
- Q4 犬
- Q5 ラーメン。寿司も好きです。焼肉もいいですね。
- Q6 景色の中にたくさん色あるのが印象的です。

金澤 勇輝 先生



- Q1 ひまわり学級
- Q2 大学生から今年講師として新たに
- Q3 旅行
- Q4 犬
- Q5 お寿司
- Q6 野菜が新鮮で美味しいです。

戸田 千恵 先生



- Q1 英語専科
- Q2 塩尻市立吉田小学校
- Q3 出かけることです
- Q4 パンダ
- Q5 みたらしだんこ
- Q6 自然が豊かで、のどかな所だなと思いました。松本平が見渡せるところが素敵だなと感じています。

松田 千恵 先生



- Q1 算数専科
- Q2 山形村立小学校
- Q3 柴犬の世話と散歩
- Q4 犬と猫
- Q5 煮魚・焼魚
- Q6 美術館、スキー場があり、すばらしい。自然豊かな村ですね。

岩原 弥生 先生



- Q1 学習習慣形成一学年
- Q2 塩尻市立洗馬小学校
- Q3 庭づくり・針仕事
- Q4 犬
- Q5 ケーキ
- Q6 広くて綺麗な青空と緑が美しいところです。

マリーリン 樋口 先生



- Q1 A・L・T
- Q2 安曇野市立穂高南小学校
- Q3 スノボー&バイク
- Q4 cats
- Q5 ステーキsteak
- Q6 朝日小学校の印象は、とても美しい学校というこ

田村 秀則 先生



- Q1 初任研コーディネーター
- Q2 塩尻市立桔梗小学校(兼務)
- Q3 映画鑑賞
- Q4 ペンギン
- Q5 お肉
- Q6 塩尻に住んでいるので、隣さんというイメージ。

那須野 志織 先生



- Q1 まなびの教室
- Q2 南箕輪村立南部小学校
- Q3 料理・裁縫
- Q4 パンダ
- Q5 アイス

- Q6 子どもたちが元気いっぱい、で明るく、いつもパワーをくれます！

佐藤 崇文 先生



- Q1 学校事務
- Q2 松本市立寿小学校
- Q3 山雅
- Q4 猫
- Q5 大根おろし
- Q6 小学校がきれいで広いです

役場新規採用職員

清澤 祐太 さん



- Q1 建設環境課
- Q2 朝日村
- Q3 ソフトテニス
- Q4 猫
- Q5 チャーハン
- Q6 自然が豊かで過ごしやすい



苗とわたしとウグイス

「ホーツ、カキケケコッ！」
ん？カキケケコ？？」

聞き慣れない鳴き声は
ちよつと言ひ回しが長く
て、「もう一回！」と耳
を澄ませた。

今年はホケチヨビ（昨
年我が家にやって来たウ
グイス）が来るの遅い
なあ。もしかしたら、家
の庭木を切ってしまった
から？）と心配していた
けれど、どうやら代替わ
りしたようで。

少しさびしい気はする
けれど、若いウグイスの
最初は下手つびな鳴き声
もまた楽しい。今年の子
の鳴き声もかわいらしく
て、聞いていると気が抜
けたり、フフツと笑えた
り。

はて、新しい子はなん
と呼ぼうかなあ。

凍みる冬が終わって、
やってきた春。

かわいい花が咲いて、
目が痒かったり、カメモ

シが臭かったり、「おば
ちゃん！」と元気な声
たちが聞こえてきたり。

五感で春を感じなが
ら、庭先で育苗プールの
準備を始める。我が家は
ビニールハウスがないの
で、板で囲った簡易プー
ルの上に即席トンネルを
作る。

（あれはあったかな、
買ったかなきゃな。えっ
と、あれは何メートルい
るんだっけ？いや、あっ
ちが先か）と、のんびり
していた脳が一気にドタ
バタ。忙しい農（の準
備）に追いつかない。

（マルちゃんところに
種籾取りに行つて、サン
ちゃんのところに肥料取
りに行つて。あ、今年は
肥料変えたから、シカ
ちゃんのところに相談し
に行こう!!）しばらく
会っていないかった仲間
たちと会って話して、そ
わ、わくわく。元気を
たくさんもらつてわが家
へ帰る。

毎年同じような事をぐ
るぐるしている気がする
けれど、実は螺旋を描く
様に、少しずつバージョ
ンアップをしているんだ
など感じたりもする。

そう。苗も私もウグイ
スも。

「ホーツ、チヨチヨビレ
タツ！」今度はそう聞こ
えた。

お！チヨチヨビレ
太ッ！よい名前かも。

お台所
エッセイ

(173) A・Y



窓口情報

※本人の了承を得て掲載しています。

おめでた

地区名	出生児	月日	父	母
大原桜台	中村 碧	3・26	文 昭	小百合

おくやみ

地区名	氏名	年齢	世帯主
沢 下	高橋 富美子	87	本 人
南 上	上條 常夫	89	本 人
南 下	上條 あけみ	93	上 條 繁 久
大石原	齊藤 和子	94	本 人
一之沢	清沢 紀美子	85	本 人
本 郷	鈴木 卓雄	77	本 人
三ヶ組	塩原 英夫	84	本 人

バトンタッチ（館報編集委員）

退任（～R8.3.31）

今までありがとうございました。

山田 喜孝（大石原）

小林 秀樹（沢上）

新任（R8.4.1～）

これからよろしくお願ひします。

松下 麻弥（入三）

上條 大地（南下）

